

憲法をめぐる状況と課題

第1回 4月 3日 (水) 18時30分～20時30分
18時開場

講師・澤地 久枝 さん



「私と憲法」

ノンフィクション作家。1930年東京生まれ。早稲田大学文学部卒。中央公論社で雑誌「婦人公論」編集部。退社後、作家五味川純平さんの資料助手として『戦争と人間』の脚注担当。1972年『火はわが胸中にあり』で日本ノンフィクション賞、『昭和史のおんな』で文芸春秋読者賞、『滄海よ眠れ』『記録 ミッドウェー海戦』等で菊池寛賞受賞。『密約』(原案は西山事件)『烙印の女たち』『あなたに似たひと』『昭和・遠い日近いひと』などを執筆。『戦争へと至った昭和史の実相に迫るノンフィクションを著した業績』で2008年度朝日賞受賞。「九条の会」「さよなら原発1000万人アクション」の中心として活躍

★第2回は5月22日夜に著述家の鎌田慧さんと飯島滋明・名古屋学院大学准教授「オスプレイと日本国憲法」の講演を行います
★5月3日は施行66周年記念集会を「自民党などの改憲案を斬る」をテーマに日本教育会館ホールで行います

主催 フォーラム平和・人権・環境

千代田区神田駿河台3-2-11連合会館1F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223
<http://www.peace-forum.com> E-mail:peace-forum@jca.apc.org

参加費
500円

講師・山内 敏弘 さん



「憲法をめぐる状況と課題」

一橋大学・獨協大学名誉教授。1940年山形県生まれ。一橋大学法学部卒、同大学院法学研究科博士課程修了(法学博士)。獨協大学、一橋大学、龍谷大学で教授を歴任。専門は憲法。日本における平和主義研究の第一人者。著書に、『平和憲法の理論』(日本評論社・1992年)、『人権・主権・平和・生命権からの憲法的省察』(日本評論社・2003年)、『立憲平和主義と有事法の展開』(信山社・2008年)、『改憲問題と立憲平和主義』(敬文堂・2012年)など。

昨年12月総選挙は、改憲を掲げる安倍晋三総裁の自民党が294議席、石原慎太郎代表の日本維新の会が54議席をとり、合計で衆議院の3分の2議席を大きく超える結果となりました。この7月の参院選で彼らの議席を増大させてしまえば改憲が政治日程に登場することは間違いないありません。すでに、改憲発議を3分の2から過半数に引き下げる憲法96条改定に、安倍首相は積極姿勢を見せ、「維新」やみんなの党と連携した動きもすすめられています。平和フォーラムは、自民党などの改憲論や衆参憲法審査会の動向に対するとりくみの一環として、毎月1回ペースで著名な方が憲法に対する思いを考えを語るとともに、憲法学者が改憲論の問題点を指摘する連続学習集会を開催します。

会場・連合会館2F大会議室

千代田区神田駿河台3-2-11 Tel03-3253-1771

